

3 利用権の設定等を受ける者の農業経営の状況等
(農業生産法人以外)

整理番号	氏名又は名称		性別	年齢	農作業従事日数		日				
利用権の設定等を受ける土地の面積(A) ㎡	利用権の設定等を受ける者が耕作又は養畜の事業に供している農用地の面積(B) ㎡		利用権の設定等を受ける者の主たる経営作目(C)		利用権の設定等を受ける者の世帯員の農作業従事及び雇用労働力の状況(D)			利用権の設定等を受ける者の主な家畜の飼養の状況(E)		利用権の設定等を受ける者の主な農機具の所有の状況(F)	
					世帯員	農業従事者 (うち15歳以上60歳未満の者)	雇用労働力 (年間延日数)	種類	数量	種類	数量
農地	農地		男	人	農業専従者		人日				
採草放牧地						主として農業に従事する者					
その他	採草放牧地		女	人	農業補助者	従として農業に従事する者					

(記載注意)

- (1) 利用権の設定を受ける者の農業経営の状況等の記載は、同一公告に係る計画書中に第1から第4までのいずれかの関係中にその記載があれば、他はその記載を要しない。
- (2) (A)欄は、同一公告に係る計画によって、利用権等の設定、移転が2つ以上ある場合には、それぞれを合算して面積を記入する。
なお、「その他」には、混牧林地、農業用施設の用に供される土地、開発して農用地の用に供される土地又は開発して農業用施設の用に供される土地の別にその面積を記載する。
- (3) (C)欄は、主たる経営作目を「水稻」、「果樹」、「野菜」、「養豚」、「養鶏」、「肉用牛」、「施設園芸」等と記載する。
- (4) (D)欄の「農業専従者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね150日以上の者を、「農業補助者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね60～149日の者をいう。
- (5) 利用権の設定等を受ける者の農業経営の状況等の記載事項の全てが農地基本台帳により整理されている場合には、農地基本台帳番号〇〇、氏名又は名称、性別、年齢、農作業従事日数のみの記載にかえることができる。

比

新

割印

記入例

3 利用権の設定等を受ける者の農業経営の状況等

今回利用権を設定する農地の面積を記入

以前に利用権を設定した又は取得した農地の面積の合計。なければ記入不要

畜産の場合記入

主な機械を記入

雇用している場合は記入

150日以上従事

60~149日間で従事

整理番号		氏名又は名称	比嘉 阿麻和利		性別	男	年齢	40	農作業従事日数	300日		
利用権の設定等を受ける土地の面積(A) ㎡		利用権の設定等を受ける者が耕作又は養畜の事業に供している農用地の面積(B) ㎡	利用権の設定等を受ける者の主たる経営作目(C)		利用権の設定等を受ける者の世帯員の状況(D)			動力の	利用権の設定等を受ける者の主な家畜の飼養の状況(E)	利用権の設定等を受ける者の主な農機具の所有の状況(F)		
					世帯員	農業従事者 (60歳未満の者)	雇用労働力 (年間延日数)	種類	数量	種類	数量	
農地	450	農地	450	島ニンジン 島ダイコン	男	1人 農業専従者	1人 (1人)	300人日			トラクター	1
採草放牧地					女	1人 農業補助者	人 (人)				動力噴霧器	1
その他		採草放牧地					人 (人)				耕運機	1

比嘉

新垣

捨印

比

新

割印

(記載注意)

- (1) 利用権の設定を受ける者の農業経営の状況等の記載は、同一公告に係る計画書中に第1から第4までのいずれかの関係中にその記載があれば、他はその記載を要しない。
- (2) (A)欄は、同一公告に係る計画によって、利用権等の設定、移転が2つ以上ある場合には、それぞれを合算して面積を記入する。
なお、「その他」には、混牧林地、農業用施設の用に供される土地、開発して農用地の用に供される土地又は開発して農業用施設の用に供される土地の別にその面積を記載する。
- (3) (C)欄は、主たる経営作目を「水稻」、「果樹」、「野菜」、「養豚」、「養鶏」、「肉用牛」、「施設園芸」等と記載する。
- (4) (D)欄の「農業専従者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね150日以上のを、「農業補助者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね60～149日の者をいう。
- (5) 利用権の設定等を受ける者の農業経営の状況等の記載事項の全てが農地基本台帳により整理されている場合には、農地基本台帳番号〇〇、氏名又は名称、性別、年齢、農作業従事日数のみの記載にかえることができる。

比
嘉

新
垣

捨印